

# 川越ロータリークラブ 会報 No.26



2025年1月21日 第3509回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：103名 免除出席者：2名 正会員出席者：53名 出席者：55名 早退：1名 出席率：53.40% (高木会員)

## プログラム

点鐘 (12:30) / ロータリーソング (第2例会：我等の生業・R-O-T-A-R-Y) / 卓話講師紹介 / 会長の時間 / 退会あいさつ / 幹事報告 / 委員長報告 / ニコニコボックス / 出席報告 / 卓話 / 点鐘 (13:30) (司会：八木SAA)

## 会長の時間



2024-25年度 会長 西川 孝博

ロータリーの出席は会員の義務なので、メーカーなど利用して新しい知り合いを増やしていただくようお願いします。

今日はロータリーの鐘についてお話しします。ロータリーの鐘は、オクトンで購入すると7万円以上する高額なものです。ロータリーの場合、開会で点鐘して、閉会で点鐘します。地区の会合でも同様です。点鐘について資料などで調べてみますと、例会で点鐘をしているのは日本だけのことだそうです。海外では点鐘はないそうです。鐘を叩く行為自体はありますが、それは場が騒がしいときに「お静かにください」といった注意喚起の意味で叩くことはあるそうです。では、日本でいつから点鐘をするようになったのかを調べてみますと、私の調べた限りでは、東京ロータリークラブが1920年頃に点鐘の制度を取り入れたようです。最高峰の東京ロータリークラブがやったなら、うちもうちもということで日本全国のRCに広まったのがルーツだそうです。私の私見になりますが、日本で

は時を知らせるのに昔から点鐘を使っておりました。うちの町内にも鐘つき堂があり、毎日毎日鐘を叩いて今何時かということを知民に知らせていました。明治時代の学校でも授業の開始と最後に点鐘をしていました。実は私も大学3年生ごろに大学入学試験のアルバイトをしました。試験の開始と最後に鐘を鳴らすのが役目でした。また、お寺などでおりんをチーンと鳴らすのも日本独特のようです。日本と海外と比べまして、鐘の文化というのは日本独特なものだと考えています。

クラブの例会で心を込めて開会と閉会の合図を送るといのはロータリー文化であり、これ自体が日本の文化であると思っております。心が曇っているとあまりいい音がしません。鐘は会長のその日の心理状態を表しているのではないかとも思います。こうしたロータリーの歴史と文化はこれからも大切にしていきたいと考えています。



## 退会挨拶

福本匡志会員：貸金庫の件ではお騒がせしております。この度の異動でその渦中の栗を拾うべく、三菱UFJ銀行の広報部に異動となりました。約2年弱短い時間でしたが、皆さまに暖かく接していただき、楽しく過ごすことが出来ました。皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

## 幹事報告

2024-25年度 幹事 齊藤 智

- ・配布物：会報、ロータリーの友、友要約版、ハイライト米山 298 号、IM 資料、新年初例会時の写真、白子守り、ガバナー月信 1 月号



・1/21 18:00~

坂口ガバナーエレクト壮行会の案内

・2/8 (土) 第 17 回 RYLA デーの案内

・2/8 (土) RLI PartⅢの案内

## 委員長報告

- ・広報委員会 (吉岡会員)

「ロータリーの友 1 月号」について紹介

- ・五十嵐会員より会葬御礼

・2/23 IM の案内 (坂口ガバナー補佐、  
京野実行委員長)

・次週卓話 (山田 (哲) 職業・社会奉仕委員長)  
川越警察署木下係長より「特殊詐欺について」

## ニコニコボックス

(和田尚也会員)

●本日の卓話は、和田喜勝会員です。宜しくお願  
い致します。＜会長、幹事＞

●本日卓話担当させていただきます。宜しくお  
願い致します！＜和田 (喜)＞

●和田喜勝さん卓話楽しみにしています。＜  
伊藤、小杉、西澤、住谷、古尾谷、野溝、神谷、  
栗原、和田 (尚)、小橋、小高、坂口、山田 (哲)、  
久保田、山田 (和)、阿部、中野 (文)、石井、  
柏倉、荻原、小川、馬場 (常)、岩堀、近藤、  
永島＞

●26 日日曜日は、川越市市長選挙の投票日  
です。既に期日前投票も行われています。川越市の  
今後を決める重要な選挙です。皆で投票に行き  
ましょう。＜堀越＞

●来月国際奉仕の為、バギオに訪問する結団式  
が明日開催されます。行って参ります。＜山口  
(裕)、栗林＞

●約 2 年間大変お世話になりました。とても楽  
しく充実したロータリー生活を有難うございま  
した。＜福本＞

●プリンスさんのケーキを再度頂くことになり  
ありがとうございます。企業の姿勢に頭が下り  
ます。＜西澤、住谷、野溝、馬場 (弘)、長岡、  
和田 (尚)、高橋 (哲)、小橋、和田 (喜)、小高、  
坂口、久保田、阿部、中野 (文)、石井、柏倉、  
荻原、馬場 (常)＞

●ダイヤモンド婚のお祝、誕生日のお花のお祝

と沢山頂き有難うございます。我家は「ハナヤイ  
デ」います。＜水村＞

●早退 1 名 (敬称略) 合計 60,000 円

## 卓話

(和田喜勝会員)

皆さまからここ数年「また保険料が上がった  
ね」と言われることが多いです  
が、背景にある災害の状況、損  
害保険の現状、防災・減災につ  
いてお話いたします。

私が 93 年に損保業界に入社  
した頃は台風災害が多かった  
ですが、最近は豪雨、河川氾濫、  
都市型水害など豪雨による水害が増えていま  
す。これらは地球温暖化が原因と考えられます。

雪害も増えています。年間の総積雪量は減少  
傾向ですが、短時間に大量に降る集中豪雪が格  
段に増えています。

これだけ自然災害が増えてきているのが、火  
災保険料が上がっている原因なのだと、ある程  
度ご理解いただけたかと思います。

また、火災保険は、自社だけで全て対応してい  
るわけではなく、海外の保険会社にもう一度再  
保険をかけています。ハリケーンも増えていて、  
再保険会社がアップアップになっています。

自動車の保険料も高くなっています。交通事  
故以外に、雹による被害も増えています。自動車  
部品代も高騰し修理費も増加しており、今年の 1  
月 1 日にも各社値上げをしている状況です。雹  
への対策は原始的ですが、1 枚、2 枚毛布を車に  
積んでおく有効です。

損保ジャパンの前進の東京火災は消防組、私  
設消防団から始まりました。鳶口のマークが京  
都の建仁寺などに残っており、防災・減災のため  
に昔から取り組んでいたことが覗えます。

小さいお子さんや自治体の高齢者向けにも防  
災ジャパンダプロジェクトなども行っていま  
す。住所さえわかれば、その地域のハザードマ  
ップがわかるような取り組みもやっていますの  
で、自分のところのハザードマップを確認した  
い方は私まで遠慮なくお申し付けください。

皆さまご自身の災害対策も支援させていただ  
ければと思います。ありがとうございました。

